

支えあういのちと愛

～千葉の会だより～

10月号 2015. 10. 1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marrows.or.jp/chiba/>

啓発活動

野田七夕まつり 8月8・9日(土・日)

当会が参加する数少ない野田市内での啓発活動となる毎年恒例の七夕祭りが8月8日、9日の2日間行われました。毎年の事ですが市内最大のイベントである為、多くの人で賑わっていました。

夕方からの時間とはいえ、猛暑の真ただ中で大変蒸し暑く、また当日担当者の年齢の高いこともありかなりハードな活動となりました。不幸中の幸い？は毎年当会のブースの横で出店するトルコ料理の”ケバブ“の店が、今年は離れた所でしたので、あの暑さは避けられました。

今回も風船や色々な玩具などを使用し、多くの方へ、特に若者を中心に活動しました。

2日間でティッシュ&ギフトオブライフを約700名の方に配布し、2名の方に説明を実施しましたが、やはり我々が考えている以上に、骨髓バンクは、未だマイナーワードであることを実感しました。(戸辺)



舞台「友情」 柏市民文化会館 9月16日(水)

12:30に集合し、幟、横断幕、ポスター、ギフトオブライフ、タオルキャップなどを設置。曇り空の中、開場前には多くのお客さんが並んでいました。

13:30の開場後、入口にてG&Lの配布を行いました。平日の昼間でもあり客席は6割の入り具合で来場者は圧倒的に高齢者の方々でした。公演の終わりに、教師役の俳優・松方弘樹氏のご挨拶され「友情のパフレットは1000円で出演の生徒たちが販売しますが、半額の500円が骨髓バンクに寄付されます。この活動をご理解いただき皆様、ご購入をお願いします」と結ばれたこともあり、お陰様でほとんど完売のようでした。当会の25周年イベントのチラシが数枚と、タオルキャップの問い合わせも3件ほどありました。募金も約10,000円あり、日本骨髓バンクに振込みました。充実した啓発活動ができましたことをうれしく思います。(高橋、河口、仲田)



千葉県文化会館 9月21日(月)

9月21日 シルバーウィークの真ん中、たくさんのお客様を迎えての千葉公演、千秋楽でした。

私は映画、以前のお芝居と今回で3回「友情」を見せていただきました。それぞれ内容は少しずつ変わり、今回は随分と骨髓バンクのアピールが多かったように思いました。それにしても、生徒役の皆さんの頭をそっての熱演、素晴らしかったです。もっともっと若い方が見ていただくチャンスがあったらと思いました。

幕前に熊谷千葉市長のご挨拶がありました。ドナー登録の必要性に対する理解と、お力添えをいただける



登録会報告

千葉県庁 8月12~14日(水~金)

12日に参加しました。恒例のお盆期間の登録会は、朝8時から9時まで、日赤の方々、薬務課の方と共に、出勤してくる職員の皆さんにティッシュとギフトオブライフを配布してスタートしました。

登録者は、全員男性職員の方々に、1名の方は時間外で説明員が席をはずしている時に是非登録したいと来られ、日赤の方が受付して下さい、登録となりました。お盆休みをとっている方もかなりいらっしゃり、献血も少なめでしたが、日赤の方のお声かけと併せて館内放送でドナー登録の案内をしてくれて4名の登録となりました。薬務課の方も何度もお顔を出して下さい、有難く思いました。(北村美)





習志野市役所 8月18日(火)

県内で最初にドナー支援事業を導入した習志野市で2回の登録会が開催されました。18日の習志野市役所では、全国キャラバンでお世話になった健康支援課の課長、係長も京成津田沼駅前広場の会場作りに協力。市の広報には献血と共に骨髄バンク登録も可と記してありました。担当職員の熱心な関わりで活動への元気を頂きました。(山本栄)

写真上:すだれをかけて涼をとりながらの登録会



モリシア津田沼 8月21日(金)

21日は習志野市献血推進デーで、津田沼モリシア前広場でセレモニーが行われました。習志野市長、献血推進ボランティア会長、日赤推進課長のご挨拶の中で「本日は骨髄バンクドナー登録も頑張りましょう」との言葉もあり、一斉の呼びかけで幟をたてる間もなく、次々と6名もの説明受講者が始まり、あわてました。(山本栄)

写真下:宮本習志野市長(中央)の挨拶で始まりました

津田沼献血ルーム 8月21日(金)

ルーム長が受付で多くの方に声かけをして下さったこともあり、登録者は5名で、20歳の男女や自衛隊の方もいました。声かけした中で登録済の方が3名おり、1名は提供者でした。

ルーム長はとても熱心な方で、津田沼献血ルームが10月にグッドデザイン賞を申請する予定との事、受賞が決まれば、献血ルームとして全国で初のケースになるのではと言われていました。

また、マモ展を10月頃開催したいとの協力要請がありました。「法律もでき、支援機関になったので、将来は日赤内で説明ができるように職員の研修をしていきたい」とのこと。そんな姿になれば私も大変嬉しいですね。(溝口) 写真右上:カフェと見間違ふほどですが、津田沼献血ルームです



←写真:工場内で出番を待つ献血バス

住友化学 9月11日(金)

袖ヶ浦・姉ヶ崎工場でドナー登録会が始まってから十数年。今年も9月11日に両工場で開催されました。献血やドナー登録に来るのは関連があるエンジニアの方々です。袖ヶ浦保健センターはセンター内に事務所があるので、事務職の方の出入りもありますが、殆どの方が献血やドナー登録のためだけに施設を訪れていました。これは「通りかかったから献血・登録」をする他の会場とは大きく異なることで、主目的になっていることに感動しました。

ここ数年、近隣の建物の改修作業や、社員研修の時期が重なったことで、登録者は思うようには伸びていません。今年も同じで、社員の方から「新規雇用を控えたからでは」との声も聞かれましたが、無事十余年も途切れることなく「ドナー登録リレー」が続いていることは有り難いことです。今後もこのご縁を大切にしていきたいと思えます。(河口)



イオンモール木更津 9月20~22日(日~火) 写真左上:ショッピングの合間にドナー登録いただきました

木更津イオンモールは昨年10月の開店でまだ1年経っていない、新しいコンセプトのモール街と付随のシネマ館、ゴーカート、BBQ、GS等を有する木更津市と君津市のベイサイドに立地した総合的レジャーランドです。今回はシルバーウィーク中の献血並行登録会でしたが、基本的にシルバー世代でありながら余り嬉しくない人達が説明員として参加しました。

君津のライオンズクラブさんが積極的に呼び込みに協力されたのですが、結果は20日が6名、21日は2名、22日が3名で結果としてはまずまずとなりました。

何れにしても、新規の場所で回数をこなせばそれなりの成果が出るということでしょうか?(円東)

その他の登録会報告 8月

	登録者	説明受講	説明員
市川市役所	5日(水) 9名	3名	西島夫妻
成東保健福祉センター	6日(木) 6名	1名	北村美
千葉県庁	12日(水) 4名	3名	円東、北村美
	13日(木) 3名	0名	柴谷、梅田
	14日(金) 1名	0名	なし
	17日(月) 2名	2名	西島隆、円東
習志野市役所	18日(火) 3名	2名	柴谷、山本栄
旭市保健センター	19日(水) 4名	1名	円東、北村美
津田沼献血ルーム	21日(金) 5名	5名	溝口
JR津田沼駅前モリシア	21日(金) 4名	4名	円東、山本栄

その他の登録会報告 9月

	登録者	説明受講	説明員
住友化学袖ヶ浦	11日(金) 2名	3名	西島一、河口
住友化学姉ヶ崎	11日(金) 1名	0名	西島隆、北村美
ユニモちはら台	12日(土) 7名	5名	北村美、熊倉夫妻
ユニモちはら台	13日(日) 8名	3名	西島夫妻
モノレール千葉駅ルー-	16日(水) 7名	0名	円東、西島隆
イオンモール木更津	20日(日) 6名	6名	円東、小泉
イオンモール木更津	21日(月) 2名	2名	円東、山本栄
イオンモール木更津	22日(火) 3名	1名	西島夫妻
千葉市役所	24日(木) 0名	0名	北村美、河口
富里市役所	25日(金) 1名	2名	円東、山口
千葉県庁	28日(月) 2名	3名	円東、河口、志田
香取市役所	30日(水) 3名	1名	溝口、北村美

ミニ移植とは

同種造血細胞移植の前に、患者さんには約1週間かけて大量の抗がん剤や全身への放射線照射を行います。これは移植前治療と呼ばれ、患者さんの体内に残存する白血病細胞をせん滅させるため(抗白血病効果)と、患者さんの正常リンパ球がドナー細胞を拒絶しないように、ドナー細胞が確実に生着するため(免疫抑制効果)に行われます。従来の移植前処理は、腫瘍細胞の根絶を最大の目標として超大量の抗がん剤や放射線を用いた骨髓“破壊的”、いわゆるフル移植が標準的であり、その高い毒性ゆえに55歳以上の高齢患者さんや臓器障害を有する患者さんは移植対象外とされていました。しかし、移植のメリットは前処理のみならず、移植後に生じるGVL(Graft-versus Leukemia 移植片対白血病)効果によるものが大きいことが分かってきました。GVL効果とは生着したドナー細胞が免疫的に白血病細胞を攻撃してくれる同種移植最大の武器であります。高齢者や臓器障害を有する患者さんでも耐えられる程度に前処理を軽減し(“非破壊的”)、腫瘍細胞の根絶はGVL効果に期待するというのがミニ移植の基本的な考え方です。 疾患・治療編 P-165より転載

千葉の会 設立25周年事業

「骨髓バンクチャリティコンサートと落語会」を成田山新勝寺で開催します

1. 日時 平成27年11月28日(土) 開場 12:15 落語-12:35~13:20 弦楽二重奏-13:30~15:30

◇途中、骨髓移植へのご理解を頂くため、元患者さんと骨髓提供者のミニトークがあります。

2. 会場 成田山新勝寺 信徒会館4階ホール

3. 出演 落語-桂右女助師匠、有難亭真仮名 弦楽二重奏-三戸素子、小澤洋介

4. 曲目 サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン コダーイ: ヴァイオリンとチェロのための二重奏ほか

5. チケット 一般: 2500円 学生: 1000円 小学生以下: 不要 全席自由、当日券有。

◇収益はすべて骨髓バンク事業推進に活用します。

当日御護摩修行、精進料理(名物勝ちごぼう)などもお楽しみ頂けます。(精進料理は別途1500円が必要)

6. チケット申込方法 枚数、送り先、精進料理の有無を記入して下記に送付して下さい。

FAX: 043-497-5083 (北村) メール: umedars@yahoo.co.jp (梅田)

7. 詳しくは当会のホームページをご覧ください。

紅葉の一番美しい頃です。落語とクラシック、精進料理など一日お楽しみください。お待ち申し上げます。

ドナー助成制度について 4

我孫子市では、平成25年10月より県内2番目となる「骨髓移植ドナー支援事業」を開始しました。

事業の内容は、骨髓・末梢血幹細胞提供者(ドナー)となった市民に提供1回につき10万円の助成を行うものです。

日本では、毎年、多くの方が白血病などの血液の病気で苦しむ病者と闘いながら骨髓移植を待っている多くの方がいます。しかし、提供候補者がキャンセルして移植ができないケースも多くあることから少しでもキャンセルが少なることを願い、市として後押しし奨励していくという考えから助成制度を始めました。

平成25、26年度は予算を2人×10万円と見込み、20万円の予算を計上しました。PR活動としては、チラシを作成し、市内の近隣センター等の公共機関に配布し、市の広報、ホームページでPRをしてきましたが、残念ながら平成25、26年度とも申請者はありませんでした。市民への周知がまだ足りないと感じていますので、民生委員や自治会等を通しPRできればと考えています。

余談ですが「骨髓移植ドナー支援事業」を補正予算として議会で凶った際、ある議員さんから質問がありました。その議員の方は、過去に自分も血液の病気になり移植を受けた経験があるということでした。身近にそのような方がいることに改めて事業の重要性を感じ、今後も継続していく必要性があると感じました。

今回、「千葉の会だより」に掲載させていただくことにより事業のPRになればと考えております。

我孫子市の骨髓移植ドナー事業の紹介をさせていただきました。(我孫子市役所社会福祉課)

ボランティア・会員募集

ボランティアとしてどなたでも、出来ることが色々あります。骨髓バンク=登録だけではありません。

さあ、あなたも始めてみませんか。何かやってみたら、お気軽に連絡下さい。

TEL/FAX 043-497-5083 事務局 北村まで

患者・家族電話相談「白血病フリーダイヤル」

0120-81-5929

毎週土曜日 10:00-16:00

毎月第2, 4土曜日には

血液専門医も相談に応じます。

(認定NPO法人 全国骨髓バンク推進連絡協議会)

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報 (2015年8月末現在)

	全国 (累計)	対前号増減数	千葉県 (累計)	対前号増減数
ドナー登録者数	453, 589	+744	13, 343	+32
累計患者登録者数	45, 865	+547	1, 789	+24
累計移植例数	18, 592	+226	581	+11

会員自己紹介 ～ 山口智子 ～

私が骨髄バンクの説明員になってからもう10ヶ月です。4月から時間に余裕ができると思ったこともあり、もう少しお役にたてると思っていましたが、いまだに登録会に出かけてはいません。70代の私が今から新しい事に取り組むなどおこがましいことだったのかと悲しくなります。梅田会長や会員の方々に貴重なお時間を頂き、お世話になっているのに心苦しいです。

一方研修会や定例会に参加させていただく中で、骨髄移植事業の現状やご苦労など垣間みることができ、勉強させていただいています。骨髄移植の意義・重要性についてなど、又、ドナーになられる方の素晴らしさなど考えられるようになっていきます。負担感もちながら人に接しても決して良い仕事はできないと自己弁護している今日この頃の私がありますが、早く手帳の中に登録会の日が記入されるように予定を立てていきたいものです。どうぞ宜しくお願いいたします。



会費納入のお願い

千葉骨髄バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

年会費； 3,000円 (学生 1,000円)

振替口座名 千葉骨髄バンク推進連絡会

口座番号 00160-6-547168

※毎月開催している定例会に持参していただいても結構です。もちろん定例会出席も歓迎です。

新社会人通信 (その参) 吉澤耕介

シルバーウィークも終わり、秋が訪れます。長野のあちらこちらで稲刈りが始まり、美しい黄金色の風景はもう少しで終わりそうです。

連休中は思う存分羽を休めました。野沢温泉で温泉につかり、斑尾高原ではジップラインで自然を満喫。最終日は松本にてJ1松本山雅のスタジアム応援。かなりアクティブな5日間になりました。

夏休みもMAX5日間消費し、東京に遊びに行ったりもしました。その中で骨髄バンクの事務局にも顔を出させてもらって色々勉強させてもらったりもしました。事務局は何の変哲も無いビルの2フロアでしたが、ここで全国のバンク事業を統括しているかと考えるとやはり、胸に来るものがありました。有意義な8月9月になりました。

ただまあ遊んでばかりはいられないので、このリフレッシュ期間で感じたことを仕事に生かしていきたいと思います。幸いにもそれがやりやすい職場でもあるので、自分の頭で考えて次につなげていきたいです。

今後 (10～11月) の予定 (お知らせ)

ドナー登録会

- ・10月3日、4日 ユニモちはら台
- ・10月4日 モラロジー生涯学習フェスタ
- ・10月6日、7日 帝京平成大学
- ・10月11日、12日 イオンモール成田
- ・10月17日、18日 野田市産業祭り
- ・10月17日、18日 イオンモール木更津
- ・10月18日 三井化学秋祭り
- ・10月25日 JFE ちばまつり
- ・11月7日、8日 スノーバンクペイイット
フォワード

定例会予定

日時 11月1日 (日) 14時00分

場所 船橋FACE 5階 ボランティアルーム

<リレーつうしん>

安保法案に抗議する国会前でのデモ。茶髪のメンズ、ミニスカートのギャルや子どもを抱いたママたちが声を上げるその姿に、「日本もまたまだ捨ててもんじゃないじゃん!」と思った人も多かったのではないのでしょうか。わが身を振り返れば、気持ちはありながらも、忙しさを理由に会場に駆けつけるという行動に移せなかった自分が情けなくもあり、腹立たしくもあり……。次の機会には必ず!と心に誓っている今日この頃です。会場に駆けつけた人たちはこの国の未来に危機感をもつての行動。私たちの活動に置き換えれば、日々、ドナー登録者の減少に危機感を感じ、登録会という行動に移しながらも年々厳しい状況になっているのが事実。この危機感は患者さんにとりまく関係者だけでなく、ドナーの中心になって欲しい若い方々を巻き込んでの活動にしなければ!と強く感じています。(黒川)